

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(平成26年6月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m3上の製材工場及び合板工場(調査対象工場数:120)
2. 調査実施時期 平成26年6月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査
4. 企業判断指数の算出方法
[(回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率(%))-(回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率(%))]
(最大値100/最小値-100)
5. 調査結果(回答工場数:100社 / 回答率:83.3%)

【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
H25.9	-13	-20	-2	-	-	-
H25.12	-	-59	-53	-52	-	-
H26.3	-	-	-51	-61	-57	-
H26.6	-	-	-	-17	-28	-30

原木在庫量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m3)

	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
当年	150,082	115,438	144,249	-	-	-
(前年)	200,966	152,841	173,072	158,997	150,082	115,438
対前年比	75%	76%	83%	-	-	-

(概況)

原料不足は一時に比べて緩和したもの、10～12月期にかけてさらに不足感が強まる見通し。

(回答企業の主なコメント)

大きな変化は無いものと思われる／不安が残る／原木の集荷に苦慮／原料不足が不安

【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
H25.9	52	45	20	-	-	-
H25.12	-	71	48	3	-	-
H26.3	-	-	42	21	6	-
H26.6	-	-	-	23	11	-1

原木消費量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m3)

	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
当年	221,576	223,716	182,082	-	-	-
(前年)	202,179	207,331	166,827	210,223	221,576	223,716
対前年比	110%	108%	109%	-	-	-

(概況)

荷動きは依然として好調が続いているが、10～12月期にかけてプラス幅は縮小し前年並みに近づく見通し。

(回答企業の主なコメント)

荷動きは良いと思われる／6月以降、盛り返す事を期待／大きな変化は無いものと思われる／製材は動くと思う／堅調が予想される／全体的な荷動きは順調／製品はずっと良好

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
H25.9	-31	-37	-19	-	-	-
H25.12	-	-63	-61	-63	-	-
H26.3	-	-	-56	-69	-66	-
H26.6	-	-	-	-43	-38	-26

原木在庫量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m3)

	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
当年	214,987	172,795	225,777	-	-	-
(前年)	284,599	242,441	276,500	248,342	214,987	172,795
対前年比	76%	71%	82%	-	-	-

(概況)

原料は依然として昨年より少ない状況が続くものの、10～12月期にかけて不足感はやや緩和される見通し。

(回答企業の主なコメント)

山に入る道が悪くて難儀する見通し／昨年より多くあると予測／原木価格は下がることが予測される／原木の出材は依然楽観できない／今年冬まで製材原木の価格変動はない

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
H25.9	39	45	14	-	-	-
H25.12	-	59	55	12	-	-
H26.3	-	-	72	45	25	-
H26.6	-	-	-	46	29	6

原木消費量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m3)

	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12
当年	280,925	280,344	271,336	-	-	-
(前年)	281,034	264,533	272,583	293,145	280,925	280,344
対前年比	100%	106%	100%	-	-	-

(概況)

荷動きは依然として好調が続いているが、10～12月期にかけてプラス幅は縮小し前年並みに近づく見通し。

(回答企業の主なコメント)

お盆頃までは今の状態が続くと思われる／6月に入り、多少かげりが見られる／12月頃までは荷動きは良いと思われる